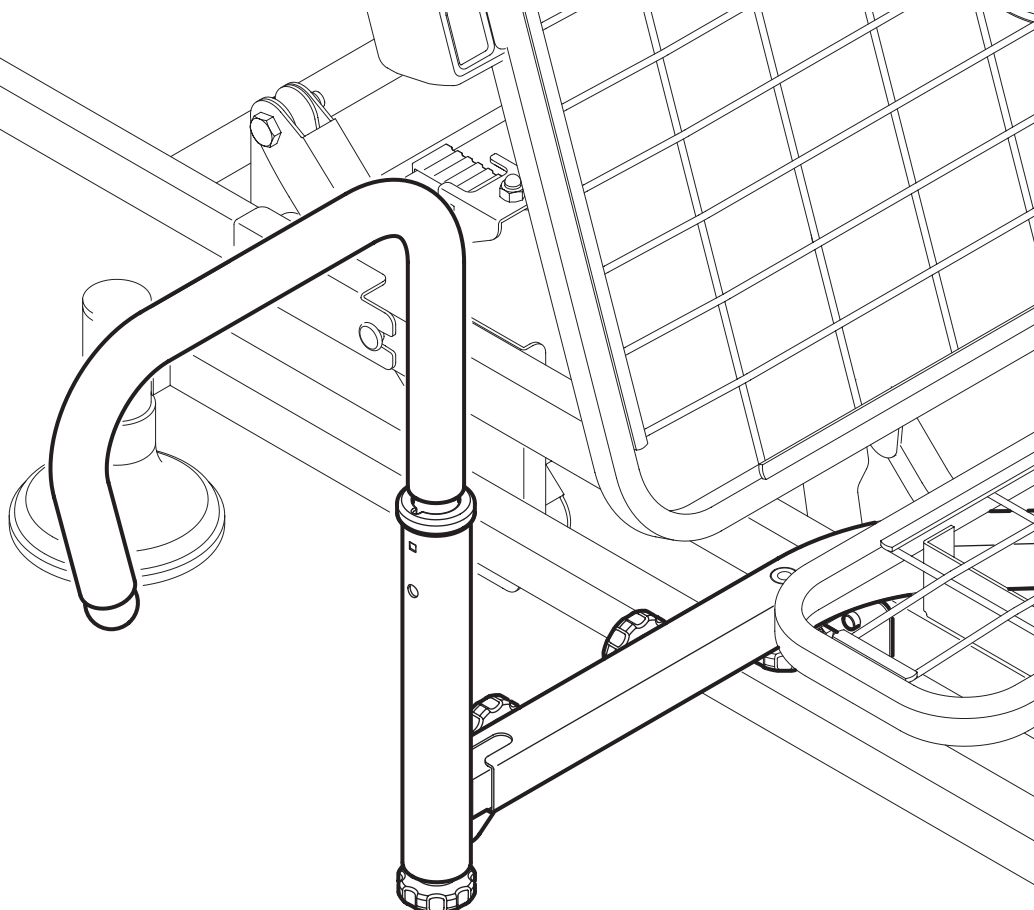


廃盤

K-31/31W動作支援介助バー

取扱説明書



※K-31はシングルサイズ専用/K-31Wはセミダブルサイズ専用

このたびは、K-31/31W動作支援介助バーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書には、K-31/31W動作支援介助バーを安全にお使いいただくための注意事項、ベッドへの取り付け方法や使用方法などを記入しています。

- K-31/31W動作支援介助バーをお使いになる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
- K-31/31W動作支援介助バーをご使用になられる方だけでなく、介護する方もこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書はお読みになったあとも、いつでも見られる場所に保管してください。

販売業者の方へのお願い

この取扱説明書は、必ず療養される方が介護される方へお渡しください。

シーホネン株式会社

安全にお使いいただくために

●必ずお読みください

必ずご使用前に『安全にお使いいただくために』をよくお読みになり正しくお使いください。製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、損害を未然に防止するためのものです。

説明書の内容を無視し、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を下の表示（絵表示と用語）で区分し、説明しています。



この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が生命にかかわるケガ、もしくは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性、及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●使用について



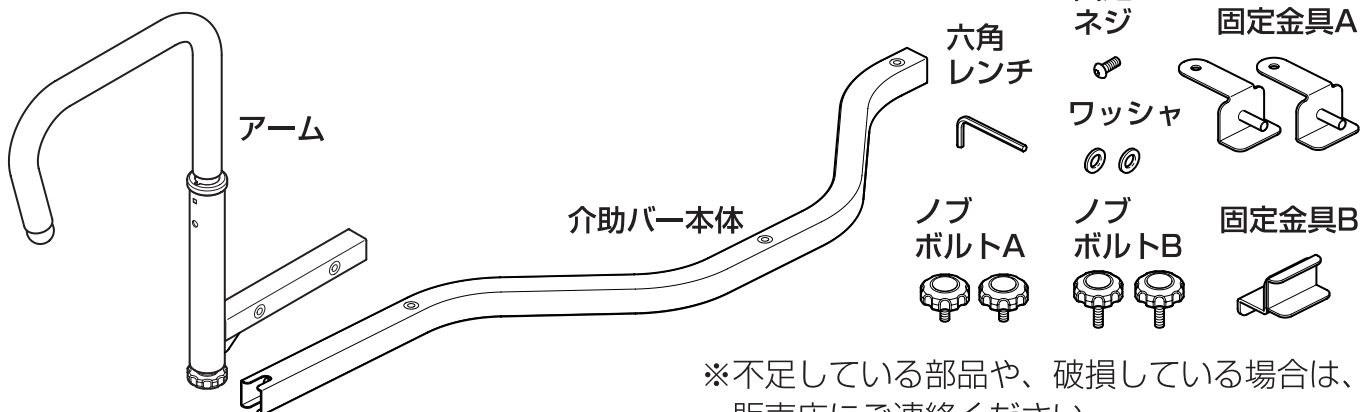
- 幼児や小さいお子様を本製品で遊ばせないでください。
- ベッドの背上げ動作時に頭、腕、足をベッドの外側に出さないでください。『K-31/31W動作支援介助バー』とベッドの間に挟まり大変危険です。
- 本製品の付属品以外の部品を使用しない、または改造しないでください。



- 本製品は弊社製品の『CORE-850R/880Rシリーズ』専用の動作支援介助バーです。弊社の他製品や他社の製品には絶対に使用しないでください。
- 本製品に腰を掛ける、または極端な荷重をかけないでください。
- 本製品を持ってベッドの移動は絶対にしないでください。
- 各ノブボルトが緩んだまま使用しないでください。アームを任意の角度に固定する場合、ガタツキがないようしっかり締めてください。
- 介護される方は、安全のため定期的にアームの緩みや角度を確認してください。
- 『K-31/31W動作支援介助バー』を取り付けた側に『K-122動作支援サイドレール』を取り付けないでください。『K-31/31W動作支援介助バー』を使用して端座位から立ち上がる場合、『K-122動作支援サイドレール』が障害となり立ち上がりにくくなる可能性があります。

部品の確認

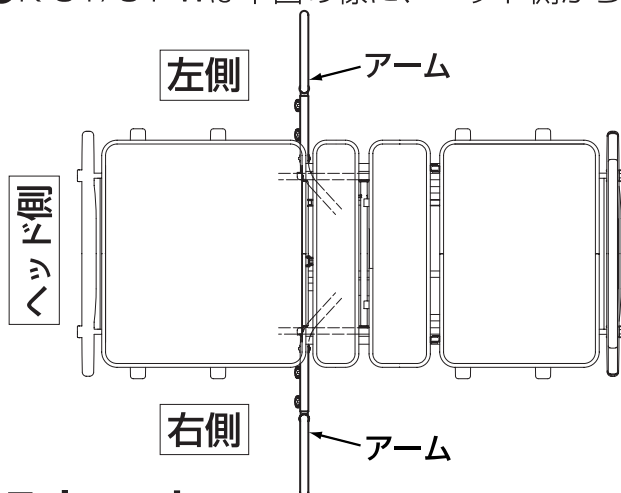
●組み立てる前に、下記の部品が全て揃っているか確認してください。



ベッドへの取り付け位置

●K-31/31Wは下図の位置に取り付けてください。

●K-31/31 Wは下図の様に、ヘッド側から見て、右側・左側どちらにでも取り付けられます。



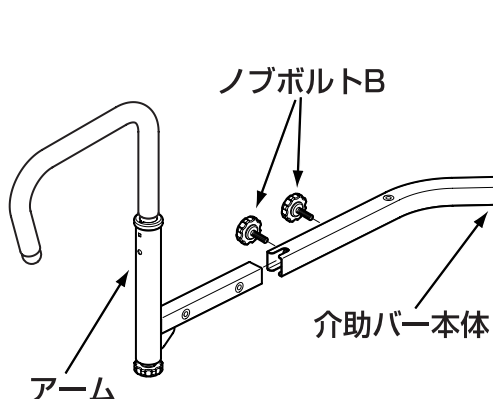
注意

- 左図以外の位置に取り付けしないでください。事故や破損の原因になります。
- 必ずベッドの外側にアームを固定して下さい。ベッドの背上げ操作をした際に、大変危険です。

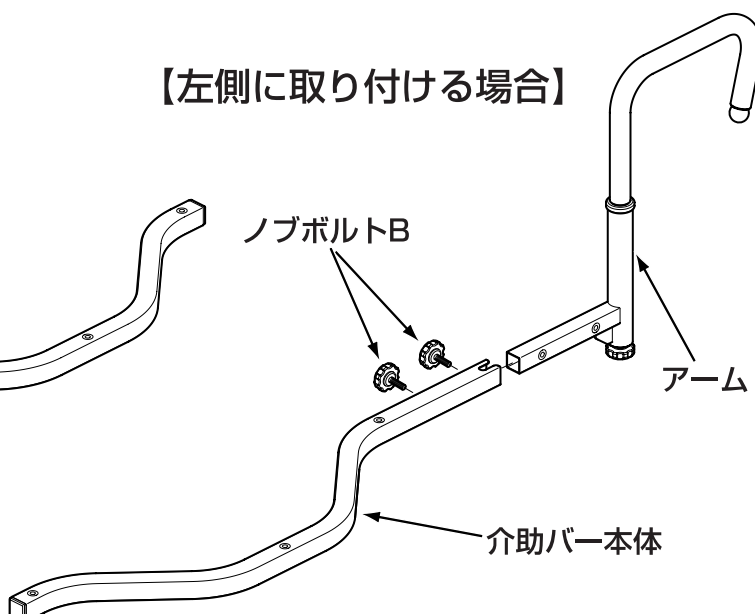
組立て方

●本製品を使用される方のベッドの配置状況や身体状況（ベッドの乗り降りは、どちら側から行くか等を考慮して）によって、ベッドの右側もしくは左側に取り付けるかを組立前に決めてください。

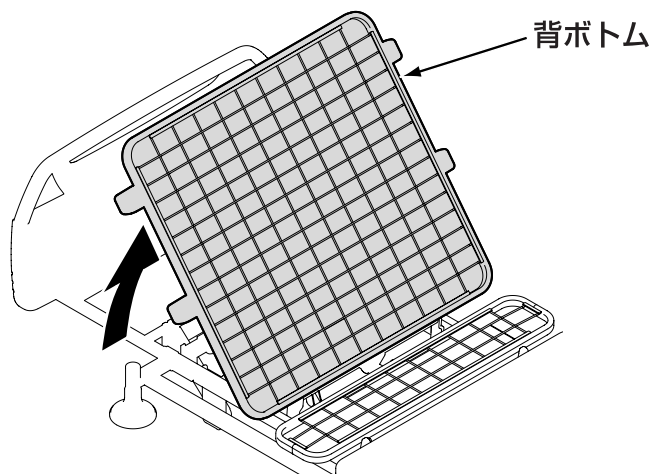
【右側に取り付ける場合】



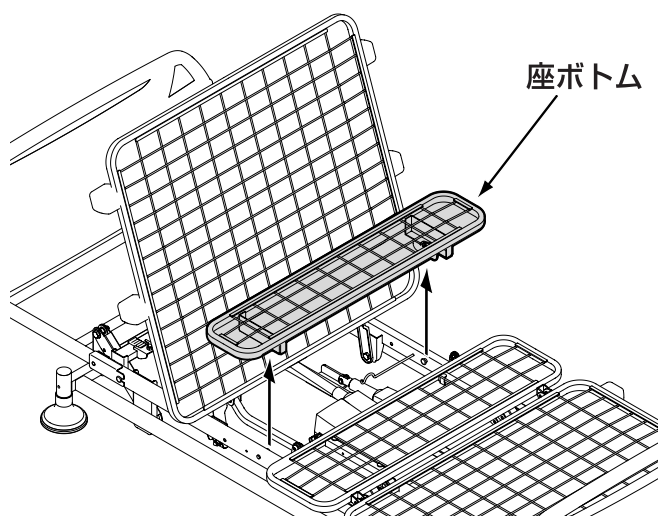
【左側に取り付ける場合】



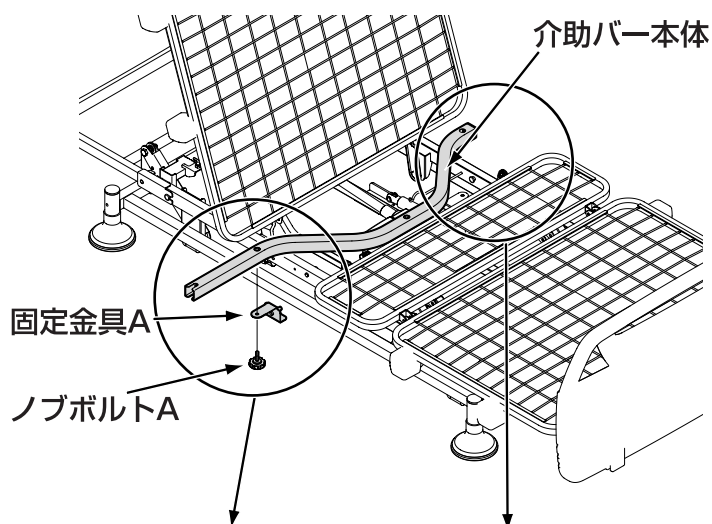
取り付け方



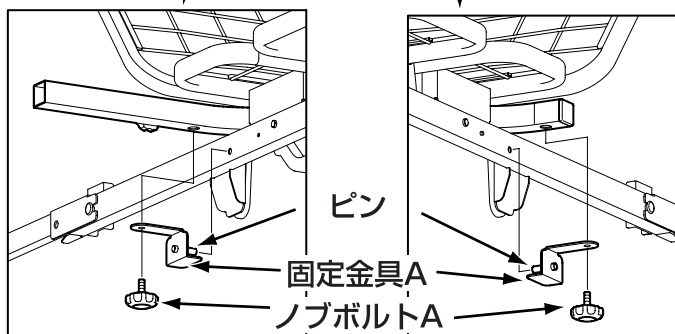
- ① ベッドの手元スイッチを使用して、背ボトムを最大角度まで上げます。

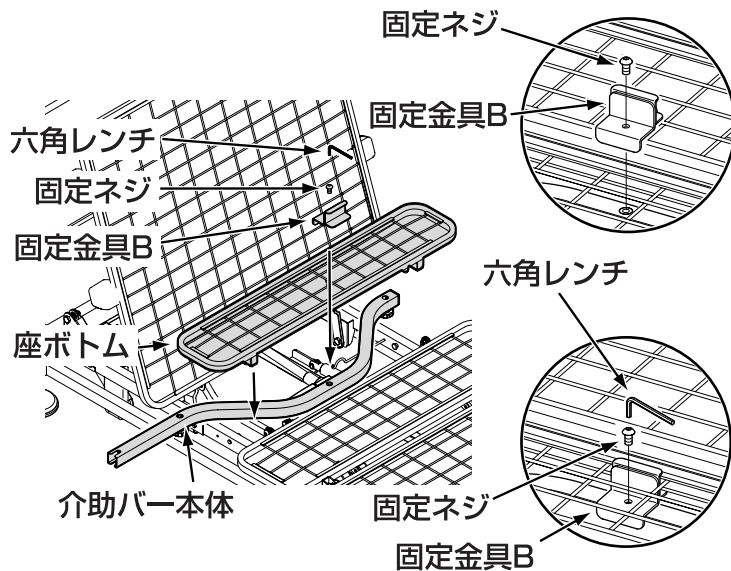


- ② 座ボトムの固定金具を取り外し、座ボトムを取り外します。CORE-850R/880R取扱説明書の「5.座ボトムを取り付ける」を参照。



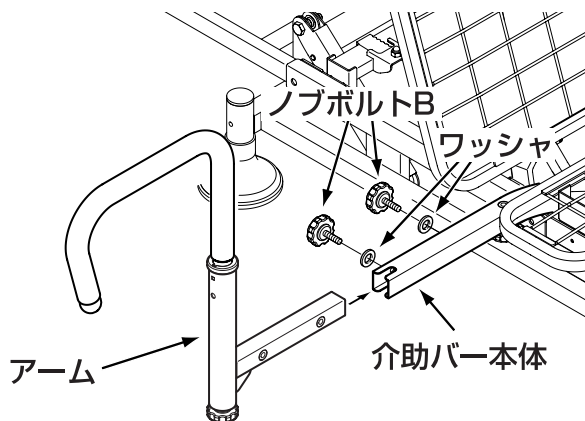
- ③ 図を参照に、マザーユニットの上に介助バー本体を置き、固定金具Aを使用して固定します。固定金具Aは、固定金具Aのピン部分をマザーユニット横側の穴に差し込み介助バー本体のネジ穴と固定金具Aの穴を合わせノブボルトAで仮止めします。(左右)





④ 座ボトムを取り付けます。CORE-850 R/880R取扱説明書の「5.座ボトムを取り付ける」を参照してください。

⑤ 固定金具Bを取り付けます。固定金具Bの穴と介助バー本体のネジ穴を合わせ金具の受け部分が座ボトムにかかるように付属の六角レンチを使用し固定ネジでしっかりと取り付けます。③で仮止めていたノブボルトAをしっかりと締めます。

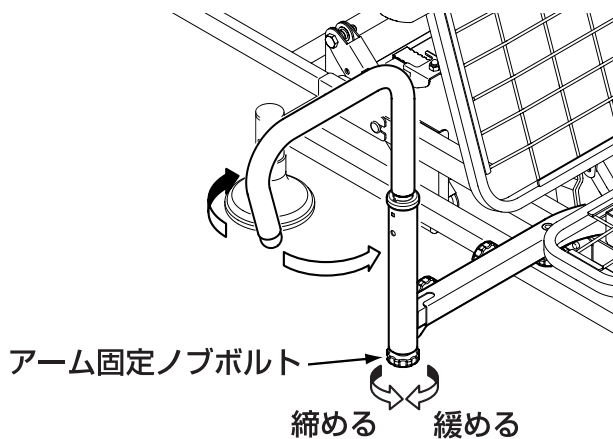


⑥ 介助バー本体にアームを差し込みノブボルトB（2個）で固定します。



警告

ノブボルトAとBや固定ネジはしっかりと締めつけてください。使用中にアームが回転したり、動作支援介助バーが外れて、転倒する危険があり、事故、破損の原因となります。



⑦ アームを使いやすい位置に回転させアーム固定ノブボルトを締め、しっかり止めてください。



警告

取り付け終了後、アーム固定ノブボルトはしっかりと締めつけてください。使用中にアームが回転し大変危険です。事故、破損の原因となります。

【取り付け終了】



注意

必ず水で薄めた中性洗剤を使用してください。

揮発性のシンナー、ベンジン、アセトン、アルコールなどは、絶対に使用しないでください。変色、変形したり、塗装が剥げたりします。

- ふき掃除をする場合は、柔らかい布などを使用し、水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞って行ってください。
- その後、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

修理・お取り扱いお手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店、
レンタル取次店へお申し付けください。

【カスタマーサポートお問い合わせ窓口】

無 料 ツーワ

FreeCall 0120-20-1001

10月1日は福祉用具の日



シーホネンス株式会社 ケプロコア営業部

〒537-0001 大阪市東成区深江北3丁目10番17号 TEL (06) 6981-3432

© 2005 SEAHONENCE INC. (シーホネンス株式会社) All Rights Reserved.